



教科名： 整備演習Ⅲ

2023年度

実習

一級自動車工学科・自動車整備科

時期： 2年 B巡

科目： 自動車整備作業

時限数： 22時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY18	シラバスメンテナンス	1/24	松下
FY19	シラバスメンテナンス	2/29	合田
FY20			
FY21			
FY22			
FY23			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科・自動車整備科 2023年度

授業計画

時期	2年B巡	単元	実習	教科名	整備演習Ⅲ	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	実習ノート（初回授業時配布）		発行日	2019/1/24新規
※ 注1 総時間	22時間		教科担 当	高須賀 啓志	※ 注2 ●	■
※ 注1 授業時間	35.2時間	見谷 哲		※ 注2 ●	■	■

一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は1905.6時間（50分ベース）を確保（法定合計時間1850時間（50分ベース））

1. 指導教員の実務経験 該当 非該当

自動車整備士として整備作業の実務経験がある教員により部品交換作業ついて指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ① 販社の実施するサービス商品の施工法を習得する。
- ② 作業頻度の高い部品交換作業を習得する。

3. 授業の到達目標（何を理解し何ができるようになるのか）

- ① 現場で頻度の高い部品交換作業ができる。
- ② 販社の実施するサービス商品の施工ができる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

実習の評価は、レポート提出後に試験を行い、60点以上（工学科は70点以上）を合格とする

試験内容

実技80%

出題試験項目

・主要消耗部品の交換作業

学科20%

・部品の交換時期、部品名称

5. 準備学習

- ① 導入教育の定期点検作業要領書をあらかじめ読んでおくこと。
- ② 授業終了後、教員から指示された教科書、実習ノートの項目を読んでおくこと。

※注1 総時間の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す

※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者

6. 指導目標

- ① サービス商品に関する知識と施工法を理解させる。
- ② E S Mを活用し、頻度の高い交換作業の手順を理解させる。

一級自動車工学科・自動車整備科

2023年度

授業計画

時期	B巡	単元	実習	教科名	整備演習Ⅲ
----	----	----	----	-----	-------

7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	エンジン始動時	始動時必ず声掛けを行う。	回転部分で手先が巻き込まれ負傷。	
2	リフト操作	上げ下げの声掛けを行う。	リフト作動時に車両と接触。	
3	排気ガスの状態点検	排気ダクトを取り付ける。	密閉された工場内では酸欠になる。	
4	下廻り点検	安全めがね着用	目に異物が混入。	
5	足廻り、下廻り点検	作業グローブ着用	手先を怪我、火傷をする。	

8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室
<ul style="list-style-type: none"> ・第2実習場北側、No.1～No.5ペイの二柱リフトを使用 ・教材車両はK13型マーチ 5台 ・取り外した(車両前部)の部品は車両の前部に整理する ・取り外した(車両後部)の部品は車両の後部に整理する 	